

第11回日本Whole Person Care研究会

認知心理学・臨床心理学の視点から考える不思議現象

－信じることがWell-beingに貢献する？－

日時 令和7年5月25日（日）

時間 13:00～16:30

場所 大阪樟蔭女子大学
（裏面参照）

Whole Person Care研究会は、カナダ・マギル大学で開発された理念を基に、患者の「治療（Curing）」と「癒し（Healing）」を統合する医療・ケアのあり方を探求する研究会です。心身一如の視点から、患者自身の力を引き出し成長を支援するアプローチを重視しています。医療従事者など幅広い参加者が、自己覚知やマインドフルネスを通じた癒しの実践と理論を学び、共有する場として活動しています。

参加

今回の学術大会では、心理学的観点からwell-beingを検討する体験型セミナーを企画しました。特に、現代の科学知識では説明がつかない「不思議現象」や、その信念が私たちの心の健康（Well-being）に与える影響等について深く考察します。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

対象

- ・医療従事者（医師・看護師・心理師など）
- ・教育関係者、研究者、学生
- ・その他（Well-being、緩和ケア、癒しに関心のある方）

参加費（懇親会参加）

一般：¥2,000

学生・研修医：¥1,000



参加は↑こちらから

講師の紹介、プログラム、アクセスは裏面に！

プログラム



第一部：講演「WPCへの誘い」

昭和大学 国際交流センター / 医学教育学講座 教授

土屋静馬



第二部：講演「不思議現象信奉の心理学」

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 心理学科 教授

川上正浩



第三部：講演「不思議現象信奉とWell-being」

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 心理学科 教授

坂田 浩之

第四部：総合討論

大会会長：富山大学 エコチルユニットセンター 研究員 井上真理子

問い合わせ先：mariinou@med.u-toyama.ac.jp

交通アクセス

住所：〒577-0807大阪府東大阪市菱屋西4丁目2-26

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分（300m）

JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分（400m）

